

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	南第一さくら学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】町田市南町田一丁目10番1号(南第一小学校校舎内) 【開設年月】2016年 【開所日時】月曜日～土曜日／8時～19時 【建物面積】延床面積 183.37㎡ 【建物構造】軽量鉄骨造 平屋建て 【児童数】164名(2024年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://m-d1sakura.wixsite.com/mysite		

(2)指定管理者

指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ	法人番号	3013305000743
指定管理者所在地	東京都豊島区東池袋一丁目44番3号 池袋ISPタマビル		
指定期間	2021年4月1日～2026年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務…余暇・生活・学習・安全指導、おやつ提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務…特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務…施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務…市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
満足度目標値90%	毎年度	全体満足度100%サービス・施設管理面99.1%と高い評価をいただいた。今後も継続できるよう児童、保護者に寄り添った育成、サービスを提供していきたい。
利用者への情報提供を重視(おたより毎月発行)	毎年度	おたよりは毎月発行、その他のお知らせについても都度配信ツール「コドモン」で配信した。
常勤職員の研修参加回数 通年11回 法人として専門性を高める総合的な研修を実施	毎年度	常勤職員の研修参加回数 通年11回受講。 法人内の危機管理PJ・子育てPJによる研修としてリスクマネジメント・コンプライアンス・子ども対応・保護者対応など総合的な研修を実施。

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については100%、サービス・施設管理面についてはA評価の基準を超える99.1%の満足度を得られていることから、非常に高いサービスを提供していると判断できる。保護者会と共催の行事や近隣保育園との交流会など、多方面とのつながりを意識した取り組みが、利用者満足度向上の結果につながったと考えられる。 利用者満足度調査回収率は100%であり、積極的に利用者意見の収集に取り組んでいたと判断できる。また、回収率から、調査結果の精度は高いと判断できる。 研修の平均受講回数はA評価の基準を超える16.0回であり、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 業務履行状況・財務状況は全項目「適」と要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、総合評価を「A」とした。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	近隣の人口増加に伴い新入会児童も過去最高の受け入れ人数となった。前半は限られた有資格者で職員配置に苦慮することがあったが積極的に認定講習を受講し、現在は余裕をもって配置できるようになった。新人職員も加わり、全ての職員が質の高い保育を実践できるよう、独自の勉強会や法人内の研修で自己研鑽に励んだり、情報共有を欠かさないよう努めた。保護者会との共催の行事、近隣保育園との交流会、地域の方々との伝統行事開催、まちものの行事への参加や合同の避難訓練など多方面とのつながりを強く意識した1年であった。保護者の皆さんとは、安心してご利用いただけるよう、新入会時や年度末の個人面談、配信ツールの活用、お迎え時などの普段からのコミュニケーションを重ねている。子どもたちの活動の場を広げ、様々な人とのつながりを大切にした広がりのある保育を考えていく。	

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2025年2月3日～2月28日(21日間) 【登録児童数】 148名(調査月1日時点) 【配布枚数】 128枚 【回答数】 128枚 【回収率】 100% 【調査方法】 (配布方法) 個人面談後記入、配信ツールのアンケート機能利用(回収方法) アンケートBOX投函
------	---

指標1		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)		(全体満足度の項目において、 満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		90%	100.0%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2021	2022	2023	2024	2025	
目標値	80	85	85	90	90	
実績値	100.0	100.0	100.0	100.0		

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	90%	99.1%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	80	85	85	90	90
実績値	98.0	99.5	99.3	99.1	

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A:10回以上 B:2回以上10回未満 C:2回未満	11回	16.0回	A	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	11	11	11	11	11
実績値	14.0	25.5	21.7	16.0	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	全体満足度において100%とA評価の基準を超えており、非常に質の高いサービスを提供していると判断でき、次年度以降も同様な結果が期待される。アンケート回収率は100%であり、全ての利用者から意見を収集できていたことから、利用者意見の収集に積極的に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は16.0回とA評価の基準を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを「空調設備簡易点検マニュアル」「チェック表」等で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを「個人情報保護規定」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理（施錠された書棚での保存等）	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを「情報公開・個人情報保護マニュアル」で確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを「苦情対応マニュアル」で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを「緊急時対応マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施。	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「アレルギー児対応マニュアル」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	長期間使用しない家電等のコンセントを抜き、電気使用量を最小限にする等、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを目視で確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が51.4%であることを「職員調書」で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年9月27日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年9月27日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度		2021		2022		2023		2024		2025	
項目		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	35,364	32,470	36,025	34,951	43,315	39,379	48,302	48,302	35,070	
	特別育成料	900	528	600	787	900	714	900	723	0	
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	寄付等	0	0	0	0	0	1	0	53	0	
	計	36,264	32,998	36,625	35,738	44,215	40,094	49,202	49,077	35,070	0
支出	人件費	27,907	25,856	28,559	28,063	36,674	32,362	42,014	42,319	28,995	
	管理費	1,241	1,092	1,424	1,139	1,535	1,559	1,414	1,756	985	
	運営費	816	436	822	359	1,104	761	1,274	776	390	
	精算する経費	1,200	489	1,200	642	1,200	474	1,500	511	1,700	
	間接経費	5,100	4,920	4,620	4,620	3,702	3,702	3,000	3,000	3,000	
	計	36,264	32,793	36,625	34,823	44,215	38,858	49,202	48,363	35,070	0
総計(収入-支出)		0	205	0	915	0	1,236	0	714	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2021	2022	2023	2024	2025
経常利益率	3.1	2.9	1.3	1.0	
負債比率	266.9	241.3	137.5	89.6	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率がマイナスになっておらず、負債比率が100%を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考えます。